



主題・スローガン

- | | | |
|---------|------------------------------|-----------------|
| 西宮クラブ会長 | 「みんなで考えよう！」 | 濱 浩一 |
| 地域奉仕・ | 「地域社会とのコミュニケーションを見つめ直し | |
| 環境事業主査 | 「私たちにできる社会貢献活動に取り組みましょう」 | 廣瀬一雄 |
| 六甲部部长 | 「困難な時にこそ YMCA とともに進もう」 | 若林成幸 |
| 西日本区理事 | 「原点を知り将来に生かす」 | |
| | 「立ち上がれワイズモットーと共に！」 | 田上 正 |
| アジア会長 | 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」 | |
| | 「今すぐ実行を」 | Shen Chi-Ming |
| 国際会長 | 「輝かそう、あなたの光を」 | Ulrik Lauridsen |
| | 「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」 | |

**2023年
5月
901号
(76期11号)**



5月 西日本区強調活動 Youth Involvement Activities

将来のワイズメンズクラブと YMCA のためにユースの活動を支援しましょう。

清水淳 Y・サユース事業主任（とやま）

西宮ワイズメンズクラブ 2023年5月例会

- 日時：5月12日(金) 19:00~20:30
 場所：西宮 YMCA 3階会議室
 ドライバー：浅野純一メン 岡田佑一郎メン
1. 開会点鐘 濱浩一 会長
 2. ワイズソング 一同
 3. 今月の聖句 小野勅紘メン
 4. ゲスト・ビジター紹介 濱浩一 会長
 5. 会食 食前の感謝 小野勅紘メン
 6. スピーチ 浅野純一メン
日本の歴史 『日韓併合』について
 7. お誕生日のお祝い
 8. ワイズニュース 濱浩一 会長
 9. YMCAニュース 森川俊介担当主事
 10. 閉会挨拶・閉会点鐘 濱浩一 会長

- 5月誕生日のお祝い
 4日 足立康幸メン 7日 馬場季公子メネット
 30日 馬場貴英メン

今月の聖句

『私たちの齢は70年。健やかであっても80年。しかも、その誇りとするところは、労苦と災いです。それは早く過ぎ去り、私たちも飛び去るのです。』

詩篇 90 編 10 節
小野勅紘選

4月出席状況 (在籍会員数 21名)			
第一例会 (21金)	第二例会 (14金)		
メン 13名	メン 11名		
メネット 3名	メネット 0名		
ゲスト 13名	ゲスト 1名		
MU 2名	計 11名		
合計 15名	出席率 71.4%		

ファンド		
	4月	累計
ニコニコ	¥3,000	¥24,000
BF	¥ 0	¥31,845

会長 濱浩一 直前会長 廣瀬一雄 副会長(次期会長) 浅野純一 副会長 石井 恭子
 書記 小野 勅紘, 山口 吉郎 会計 重村 仁, 濱崎 進一 監事 岡田 佑一郎, 阪根 新 担当主事 森川 俊介
 地域奉仕・環境事業主査 廣瀬一雄 LD委員 馬場 貴英 組織検討安全対策委員 山口 吉郎

会長メッセージ

会長 濱浩一

今期もあと少しとなりましたが、次期への準備も併せてご協力を宜しくお願い致します。

4月8日（土）のクリーンウォーキングにご参加の皆様お疲れ様でした。

4月第一例会は4月21日（金）に日程を変更し、ホテル竹園芦屋において開催し、多くの西宮 YMCA 職員や山口洋子元メネットとゲストも参加され、レインボーツリーの思い出の曲を聞きながら楽しく交流の後に、全員での記念撮影によりお開きとなりました。

4月22日（土）の神戸ポートクラブのチャリティーコンサートには宮地特別メネットにお友達をお誘いいただきました。ご協力をありがとうございました。

5月6日にはマツダスタジアム（広島・阪神戦を観戦）にて広島クラブと近江八幡クラブとの DBC クラブ交流会、5月21日（日）には宝塚クラブ35周年記念例会が予定されています。

5月8日より新型コロナも5類に移行されますが、まだまだコロナ感染は収束していませんので、健康には十分に気を付けつつ、次年度への引継ぎが出来ればと思っています。最後までご皆様のご協力を宜しくお願い致します。



の受付は濱崎メンにご奉仕いただき、定刻通りに例会はスタート。濱会長による開会点鐘、ゲスト・ビジター紹介があり、ドライバー廣瀬メンによる乾杯の後は、ホテルの食事を楽しみました。阪根メン、宮地特別メネット、山口洋子ゲストからご寄贈いただいた美味しいウイスキーや日本酒、焼酎には感謝でした。RAINBOW TREE の皆さんによる演奏も素晴らしく、音楽を聞いていると政紀さんのことが思い出されるような選曲でした。



ゲスト・ビジターとしてご参加くださった山口洋子氏、武田建氏、武田寿子氏、柳谷利起氏からは、それぞれに近況や政紀さんとの思い出をお話していただきました。



また、西宮 YMCA 職員からは担当業務などの自己紹介があり、YMCA で子どもたちのために働いていく意気込みが語られました。



4月例会報告

藤田 良祐

日時：2023年4月21日（金）19:00～21:00

会場：ホテル竹園芦屋

ドライバー：廣瀬一雄メン、藤田良祐



4月例会は西宮 YMCA 職員との懇親会をホテル竹園で行いました。4月から新しくYMCAの職員として入職した2名、元担当主事1名を含む6名の職員を例会に招きました。例会当日

その後はお誕生日のお祝い、ワイズニュース、森川新担当主事から YMCA ニュースの報告がありました。会の最後には、山口政紀さんを偲んで「われはフクロウ」を合唱し、定刻通りに閉会点鐘を行い、お開きとなりました。

今月は担当主事としてではなく、ゲストとしてお招きいただきつつ、ドライバーのお役目で司会をさせていただきました。例会では、山口洋子さんを通して政紀さんに感謝を伝えられたこと、お別れの挨拶が出来たことが何よりでした。最後まで西宮クラブの例会に参加させていただいたこと、7年間皆さんと共に過ごさせていただいたことに、心より感謝申し上げます。また、お会いできることを楽しみにしています。どうぞ皆さまお元気で！

4月例会の出席者は次の通りでした。

西宮クラブ（16名）：浅野、岩田、岡田、小野、馬場（貴）、濱、濱崎、廣瀬、丸山、万本、森川、山口（吉）、山本（各メン）、宮地、濱、廣瀬（各メネット）
ゲスト・ビジター（10名）：山口洋子氏、武田寿子氏、武田建氏、柳谷利起氏、藤原梓氏、大谷真理子氏、吉崎行紀氏、藤井朱音氏、岩本万紀氏、藤田良祐
RAINBOW TREE（3名）：田中氏、百田氏、井関氏 合計 29名



YMCA ニュース

担当主事 森川 俊介

新年度がスタートして1ヶ月が経ちました。進級や進学により4月から新しい環境に身を置くことになった子どもたちも、少しずつ新しい生活に慣れてきた頃ではないかと思えます。育成センターでは、小学校入学前からたくさんの1年生が入所して

きて、新しい生活をスタートさせています。1か月たち、1年生も育成センターでの生活に少しずつ慣れてきて、元気な姿を見せてくれています。その一方で、1年生だけでなく2・3年生も新しい学年い上がり、環境の変化に慣れようと頑張りすぎて疲れを感じたり、戸惑いを感じる子どもたちもいて、いろいろな表情を見せています。一人ひとりにとって育成センターが安心して過ごせる場所、チャレンジできる場所、子どもたち同士の関わりが広がっていくように、一人ひとりに寄り添い、子どもたちの様



子を見ながら、見守っていきたくと思います。

1. イースター早天礼拝

新型コロナの影響によりできておりませんでした。今年久しぶりに対面でのイースター早天礼拝を行うことが出来ました。4月9日（日）に三宮会館のチャペルで礼拝を行い、50名ほどの参加がありました。神戸 YMCA 職員でミッション委員会担当主事の水野宏明氏にメッセージをいただき、イエスの復活を祝う時を共にすることができました。

2. 今後の予定

(1) 神戸 YMCA 創立記念礼拝

神戸 YMCA 創立 137年の礼拝は、以下のよう三宮会館での参集形式にて実施します。関西学院大学名誉教授の神田健次先生にメッセージをいただく予定です。ご都合の良い方はご参加いただければ幸いです。

6月13日(土) 15:00-16:30 神戸 YMCA 三宮会館

(2) 神戸 YMCA 大会（総会）

神戸 YMCA に関わる方々が集い、世代を超えて語り合う機会として神戸 YMCA 大会を以下の日程で行います。詳細は改めてお知らせさせていただきます。

6月24日(土) 13:30-17:30 神戸 YMCA 三宮会館

ワイズニュース

【今後の予定】

- 5月6日(土) 広島でDBC マツダスタジアム
- 5月12日(金) 第一例会
- 5月20日(土) 12時～ キララ2009号山本宅
次期及び今後のクラブ活動について意見交換会
- 5月21日(日) 宝塚クラブ35周年記念例会
2時～ ソリオホール
- 5月26日(金) 第二例会
- 6月10日(土)-11日(日) 第26回西日本区大会
熊本城ホール、熊本YMCA、ホテル日航熊本

クリーンアップウォーキングが盛況裡に

地域奉仕・環境事業主査 廣瀬 一雄

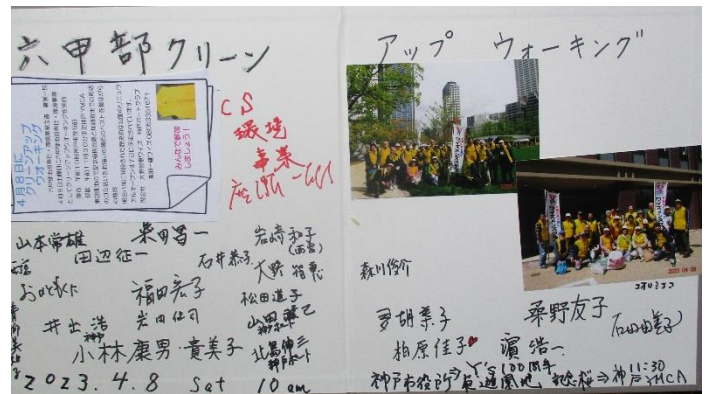
4月8日に六甲部地域奉仕・環境事業としてクリーンアップウォーキングを実施

集合 午前10時神戸市役所前

解散 午前11時30分神戸YMCA



東遊園地の記念植樹会場と加納町までの周辺のゴミ拾いをお揃いの黄色のベストを着ながらの散策六甲部7クラブの皆さんの大勢のご参加のうち好天にも恵まれて無事終わることができました。春の日の午前、皆さんと楽しく活動ができました。



聖句に寄せて

小野 勅紘

クラブが60周年を迎えた年2007-08年度私は会長の任にありました。この年3月川瀬ワイズ(90)、5月堀川ワイズ(67)、6月近江岸ワイズ(60)と逝去され、最後が9月の伊地知ワイズ(85)と4人のメンバーが帰去された。2008年5月17日琵琶湖にて広島・西宮・近江八幡3クラブ合同60周年記念例会を終え、欠席された伊地知ワイズに記念品をお届けに伺った折に記念誌の巻頭への執筆をお願いしたところ、「なぜ私なのだ」と固辞されました。最長老の川瀬ワイズなき後の最長老の伊地知ワイズが察知されたものと思います。直前の例会に伊地知ワイズが奥様と出席された折にクラブで金婚式のお祝いの花束を贈呈しました。その時に選ばれたのがこの聖句でした。趣旨は私たちは70才～80才になると生命は終わりに近づき労苦ばかりが残ります。しかしその後が続くのですが人の生命は尽きて、天の生命は永遠であるとされています。

編集後記

ブリテン委員 山口 吉郎

西宮クラブブリテンが先月めでたく通巻900号を達成しました。1948年からなので当然の号数ですが、改めてクラブの歴史を感じます。ブリテンを担当してほぼ2年が経ち今月は23号目です。



ヒメオウギ